

スローガンのとおり、中学校3年間の「集・大・成」となった宿泊行事でした 3年 修学旅行 9月7日(木)～9日(土)

修学旅行1日目の最初の見学地は法隆寺、修学旅行シーズンのこの時期は、5～6校の生徒が伽藍のなかをひしめき合っているのが通例です。しかし本校は、少し早く東京を発車する新幹線を独自に選んだことで、この時間帯は本校のみ、一般の方々もほとんどいないため、ほぼ八幡中の“貸し切り”状態となりました。ガイドさんの説明も落ち着いて聞けるため、しっかりと見学することができました。保護者の皆様には、早朝出発にご協力いただきまして、ありがとうございました。



昼食後は奈良公園に移動、東大寺に行きました。さすがに大仏殿の周辺は一般の旅行客や修学旅行生が多く、観光地らしい賑わいでしたが、鹿が遊ぶ広々とした奈良公園の景色はどこかのんびりとしていて、公園内の史跡をゆったりと見学することができました。夜は、京都の宿舎内で「漆器の絵付け体験」を行いました。



2日目は京都市内班行動でした。1日目もそうでしたが、台風の影響もあり、一日曇りがちの天気だったため、強い日差しにやられることもなく、この時期にしては絶好の見学日和でした。昼過ぎに多少雨に降られる時間帯もありましたが、おかげで気温も下がり、風も出てきて、暑さにバテることなく班行動をすることができました。最後に建仁寺に集合、全員で座禅体験をしました。



3日目、前日から一転、朝からよく晴れていて、夏の日差しが眩しい一日となりました。しかし、この日は一日タクシー班行動、移動時はエアコンの効いた車の中なので、暑さのなかでもずいぶん快適に移動することができました。さらに、伏見稻荷大社や平等院、嵐山など、バスや電車ではちょっと距離のある見学地にもスムーズに行くことができ、運転手さんにわかりやすく案内していただけるので、充実した見学ができました。



今回の修学旅行では、「集・大・成」をスローガンに掲げ、準備段階そして当日三日間、取り組んできました。結果、中学校3年間のまとめとなるような、まさに“集大成”の行事となりました。ここから卒業まで残りあと約半年、この成果を校内で活動に、そして進路に向けての取組に生かしていきましょう。

集：集団で協力して行動する

大：大成功させる

成：成長を通して身につけた力を発揮する